



# 不思議ふしぎ!?

京都に隠れた意外な秘密を紹介します

歴史や文化、全てが源流へとたどり着く古都。京都を知ることが日本を理解すること。

京都好きを大好きに

**京都検定**  
 京都・観光文化検定試験  
 京都商工会議所  
 第10回 京都検定は  
 12月8日(日)

## 菅大臣社の角が生えた石!?

祇園祭の鉾町にあつて、祭の喧騒とは一線を画し、静かな境内にひとときの憩いを与えてくれるのが菅大臣神社です。

神社で、なかでも道真公の書齋は「宣風坊」と呼ばれ、彼はここで七歳から漢詩や学問に取り組んだといわれます。

菅原道真公をお祀りする天満宮ですが、この参道にいつの間にか牛の角が生えたという石があります。しかも一個ではなく二個。つまり二本の角が生えてしまったのです。

ところで問題の石ですが、確かに牛の角に見えます。いっからこうなつたものか、は分からないとのことですが、この角、果たして牛の角なのか、あるいは二十六歳で国家の最高試験「方略試」に合格した道真の激烈な研鑽を示すものか、もしくは死後に雷神となつて

ここは「菅家廊下」と称された菅原家の学問所(紅梅殿)と屋敷(白梅殿)跡に建てられた

都を恐怖に包んだ公のすさまじい怒りを示すものか、はたまた遣唐使を廃して唐の呪縛を脱し、独自の国風文化を生み出していかねばという公の強い決意を示すものなのか、考えれば興味が尽きません。

この角、果たして牛の角なのか、あるいは二十六歳で国家の最高試験「方略試」に合格した道真の激烈な研鑽を示すものか、もしくは死後に雷神となつて

ここではあえて場所は示しません。同社の境内には公を追って飛び去つたという飛梅をはじめ、東の一郭には牛そつくりの石や、木霊を感じる連理の銀杏、江戸の名書家・松下烏石揮毫の井戸跡碑など、みどころが溢れています。参道の角石を探しながら、道真公の生涯に想いを馳せてみては如何でしょうか。



参道の角石。確かに角に見えますね。



もう一本の角。二本の角は比較的近くにあります。

(京都学園大学非常勤准教授堤勇二)



菅大臣社境内 この景色のどこかに。

菅大臣神社  
 京都市下京区仏光寺通新町西入

職場のみんなて  
 トライ!

### 京都検定「団体割引制度」のご案内

京都検定では、10名以上のお申込みの場合、受験料が20%割引になる団体割引制度を設けております。また、団体受験をご検討いただく企業には、試験勉強のための公式テキスト、過去の問題と解説を15%割引で販売いたします。

この機会に、ぜひ、あなたの職場でも、京都検定 団体受験をお申込みください。

詳しくはホームページで検索

京都検定

検索